

～小田南生涯学習プラザで子ども食堂が始まりました！～

「みんなでごはんプロジェクト～まあい食卓～」は、誰もが気軽に、ご飯をたべたり、おしゃべりしたり、遊んだりして過ごせる場をめざしています。

毎月第3日曜日
11時～14時
こども無料
(大人は300円)

野菜は有機作物を使用するなど、こだわりの内容ですので、おいしい食卓をぜひ一度味わいに来てください！活動に興味がある方もぜひ！！



まあい食卓 尼崎

場所：小田南生涯学習プラザ 2階 実習室
(長洲中通1丁目6番10号)

小田がまち 瓦版

【発行元】 小田地域課
尼崎市長洲中通1丁目6番10号
TEL 06・6488・5441
FAX 06・6488・5459

～ページ案内～

P2.

消防団インタビュー
(久々知分団)

P3.

遊ぼう！学ぼう！
小田夏祭り

P4.

社会福祉協議会
小田支部
新メンバー紹介！

詳しくは、WEBをご覧ください。

<http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/kurashi/siminsanka/014odatiikisinko/index.html>

フォロー
よろしくね♪



Instagram



Facebook



ホームページ



消防団入団のきっかけ

橋本分団長：…その当時、お世話になってた先輩からの紹介で、昭和52年の10月、当時27歳の時に入団しました。

当時から、紹介や、親族も入団しているからといった、人との繋がりで入団する人が多かったです。

実際の活動内容

現在は、基本的には火災の予防活動が主となっており、定期的に予防啓発活動等を実施しています。実際に火災が発生した際には、消防隊のサポートに徹して、団員の安全を第一に活動しています。久々知分団は、30代から40代の団員が中心となっており、団員のほとんどが会社員等で、全員が集まることは難

尼崎市消防団インタビュー PART3!!久々知 橋本分団長

しいですが、平日の夜や、休日など、参加できる人で実施しています。また、消防団ポンプ操法大会や、水防工法訓練、消防団機械器具点検などの訓練や大会に積極的に参加し、団員の消防活動に対する技術や知識の醸成に取り組んでいます。こういった訓練や大会への参加を、消防団員としての基礎をさらに固める機会としています。

入団してよかったこと

久々知分団だけでなく、小田地区の他の分団や地域の方と繋がりを持つことで、

消防団だけでなく、社会福祉協議会や地域課の職員など、地域と関わる方々との出会いを、今後も大切にしていきたいと思っています。

活動をする上で気を付けていること

先にも言ったとおり、団員の安全には一番気を付けています。団員同士で声を掛け合ってコミュニケーションを取りやすいように普段の関わり方から気を付けています。

また、私自身は夜間に火災が発生しても対応できるように、晩酌を35年間自粛しています。自粛といえば、最近では新型コロナウイルス感染症の影響で、団員が集まる会議などはせず、メールや電話などで連絡を取り合っています。



ポンプ車新設の際の市長との記念写真

地域にアピールしたいこと

火災だけでなく、今後発生が予測されている、南海トラフ地震などの大きな災害が起こった際には、自分の力だけではどうにもならないことが多くあります。公助も大切ですが、自助・共助についても考えてもらえると嬉しいです。挨拶だけでも結構です。近所の人や、社会福祉協議会の人など、身近な地域の人たちと普段から繋がりを持つことで万が一の時にお互いが助け合える環境を築くことはとても大切なことです。

久々知分団としても、更なる火災予防と、迅速に対応できるように精進していきたいと考えています。

(NEXT: 藻川分団)

遊ぼう！学ぼう！小田夏祭り

スタンプラリーをしながら、防災や病院でのお仕事を体験してお菓子をもらおう！



県立尼崎小田高等学校の生徒たちが、地域のこども達を対象に、防災・減災と医療のお仕事について楽しみながら学べるイベントを実施します！

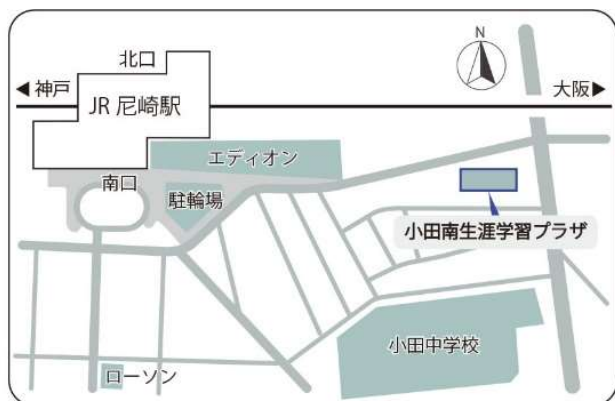
日時

8月23日(日)

10時~16時

場所

小田南生涯学習プラザ
(尼崎市長洲中通1-6-10)



ブース紹介

- 劇
- 紙芝居
- 災害時の三角巾の使い方
- 祭りコーナー
(わなげ・スーパーボールすくい)
- マスク作り
- クイズ
- 小田高校部活によるパフォーマンス
(吹奏楽部・アコースティックギター部・美術部・写真部・書道部)
- お菓子ポシエット作り
- ダンボールベッド作り体験
- ダンボールトイレの展示
- 英語で遊ぼう



NEW



社協小田支部に着任しました！

小田地区の皆様、はじめまして！令和2年4月1日付で尼崎市社会福祉協議会小田支部に着任いたしました、森 大輝（もり だいき）と申します。社協小田支部では地域福祉活動専門員と生活支援コーディネーターという役割を兼務させていただいています。

地域福祉活動専門員は地域の活動現場や会合に訪問・参加させていただき、地域の皆様のお声を拾い、どのような事でお困りなのか、またお住いの地域をどのようにしていきたいか等の情報収集をしていきます。その情報を基に、住みやすい地域を目指して、皆様と一緒に解決方法や新たな活動を考えていきます。

尼崎市社会福祉協議会小田支部
地域福祉活動専門員
(生活支援コーディネーター兼務)
森 大輝

生活支援コーディネーターは地域住民同士の支え合い活動を推進し、地域全体が活性化する為のお手伝いをしています。生活支援コーディネーターが中心となって「協議体」と言われる、住民参加型の会議体をつくっています。小田地区も「小田地区協議体」があります。小田地区協議体では小田地区の皆様の支え合いがすすみ、より一層住みやすい地区となるように、皆で考え、取組を進めています。

尼崎市社会福祉協議会では地域福祉活動専門員、生活支援コーディネーターとしての活動の他、様々な活動をホームページでご紹介しておりますのでご確認ください。私も小田地区の取組について、ドンドン発信して参ります♪
尼崎市社会福祉協議会ホームページQRコードはこちら→→→→→→



プロフィール

尼崎市（小田地区）出身。尼崎市内の高校を卒業後、大学でフランス語を専攻し、語学留学で半年間フランスでの生活を経験。スーパーマーケット勤務を経て平成25年に社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会に入職。本部地域福祉課、大庄支部事務員、大庄支部地域福祉活動専門員を経て令和2年度より小田支部に配属となる。

趣味は旅行とスポーツ観戦。特技は短距離走。一番の宝物は家族。モットーは「常に相手の立場に立って物事を考える」。

